

山科建設株式会社 行動計画

労働力人口が減少し、優秀な人材確保への対策が重要課題となっていることから、女性活躍推進に取り組み、女性が技術職員として安心して就業し、仕事と子育てを両立させ、全ての社員が働きやすい環境を整備することによって、社員がその能力を十分に発揮し、活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間： **令和2年4月1日～令和6年3月31日**
2. 当社の課題： **技術職員の求人に女性の応募がなく、そもそも女性技術職員がいない。**
3. 目標と取組内容・実施時期：

【目標 1】 女性技術職員を1名以上採用する。

〈取組内容〉

- 令和2年4月～ 技術職に女性の応募者を募るため、これまで以上にホームページ・会社案内等の内容を見直し、改定する。
- 令和2年4月～ 安全に関する事項について社内全員で再確認し、無事故作業の目標を掲げ、作業計画を立案・実施する。
- 令和2年4月～ 前年度の時間外労働時間の実績を職種ごとに分析し、削減計画を検討、職場環境整備を図る。
- 令和2年6月～ 学生向け企業説明会の実施に積極的に参加し、女子生徒に建設業の仕事の魅力が伝わるよう検討する。
- 令和2年9月～ 男女の性別にとらわれない公正な採用選考を実施する。
- 令和3年3月～ 女性の現場配置に伴う課題について把握し、解決策を検討、作業環境の整備を図る。
- 令和3年4月～ 産休・育児休業・復職後における社内人事評価制度について検討する。

【目標 2】 子の看護休暇を時間単位で取得できるようにし、取得しやすい環境に整備をする。

〈取組内容〉

- 令和2年4月～ 子の看護休暇状況を集計し、取得状況を明確化することで、男女問わず誰もが時間単位で休暇の取得をしやすい環境に整備する。

【目標 3】 地域若年者に対するインターンシップ等の就学体験機会の拡大を図る。

〈取組内容〉

- 令和2年4月～ 現状よりも低い年齢層への企業アピールを行い、インターンシップ等の就業体験を実施するとともに、より充実した内容の企画に改善し、今後の建設業界への定着増進を図る。